

愛知県公立高等学校入学者選抜方法協議会議（令和2年度第2回）

について

このことについて、令和2年9月10日に愛知県公立高等学校入学者選抜方法協議会議を開催し、諮問事項についてまとめを得ましたので、別紙資料に基づき報告します。

令和2年10月13日

高等学校教育課

令和2年度愛知県公立高等学校入学者選抜方法協議会議

ま と め

愛知県公立高等学校入学者選抜方法を、次のようにすることが望ましい。

- 1 全日制単位制高等学校に改編する愛知県立守山高等学校及び愛知県立幸田高等学校（以下「当該高等学校」という。）における入学者選抜については、次のとおりとする。

- (1) 特別選抜について

- ア 当該高等学校において、募集人員の5%程度までを定員として、特別選抜を実施する。

- イ この選抜に出願することのできる者は、中学校の第2学年、第3学年のいずれかの学年又は両方のそれぞれの学年における欠席日数が年間30日程度以上の者とする。

- ウ この選抜の出願に当たっては、「入学願書」と「調査書」に加えて、特別選抜の「申請書」及び「自己申告書A」を志願先の高等学校長に提出する。

- エ この選抜の学力検査の出題教科、問題、実施期日及び日程は、一般選抜と同じとする。

- オ この選抜の面接は、個人面接とし、「自己申告書A」の記載内容を踏まえて行う。ただし、一般選抜の面接を兼ねることとする。

- カ この選抜の合否の判定に際して、高等学校長は、「調査書」等提出された書類の内容、学力検査の成績及び面接の結果を選抜資料として、受検者の事情に配慮しつつ、総合的に判断し、合格者を決定する。なお、この選抜で合格とならなかった受検者は、一般選抜の対象とし、一般選抜における校内順位を決定する。

(2) 一般選抜について

- ア 当該高等学校の一般選抜における校内順位の決定に際しては、傾斜配点を行い、5教科の学力検査のうち得点の高い3教科の配点及び得点を2倍する。
- イ 学力検査合計得点は、傾斜配点を行った3教科の得点と、傾斜配点を行わなかった他の2教科の得点を合わせた得点（176点満点）を、110点満点に換算する。
- ウ その他の事項は、現行のとおりとする。

(3) 推薦選抜について

- ア 当該高等学校の推薦選抜における合格者数は、募集人員の30%程度から45%程度とする。
- イ その他の事項は、現行のとおりとする。

(4) (1)から(3)までの実施時期は、令和4年度入学者選抜からとする。

2 調査書の記載事項については、次のとおりとする。

令和4年度以降の入学者選抜における調査書の記載事項は、現行のとおりとする。

愛知県公立高等学校入学者選抜方法協議会議開催要綱

第1 趣 旨

愛知県公立高等学校入学者選抜方法について研究協議をするため、愛知県公立高等学校入学者選抜方法協議会議（以下会議という。）を随時開催する。

第2 構 成

会議は、次に掲げる委員をもって構成する。

- (1) 学識経験者、一般有識者
- (2) 公立高等学校の校長及び教諭
- (3) 市町村立小中学校の校長及び教諭
- (4) 市町村教育委員会関係者
- (5) P T A関係者

第3 議長及び副議長

- (1) 会議には議長及び副議長をおく。
- (2) 議長及び副議長は、委員のうちから互選する。
- (3) 議長は会議を主宰する。
- (4) 副議長は議長を補佐し、議長に事故あるときはその職務を代理する。

第4 会議の招集

会議は県教育委員会教育長が招集する。

第5 幹 事

会議には幹事をおく。幹事は会議の事務について委員を助ける。

第6 専 門 員

会議には、専門の事項を調査する必要があるときは専門員をおくことができる。

第7 意見聴取

会議は、必要があると認めるときは、関係者の出席を求めてその意見を聞くことができる。

第8 会議の公開

会議は、議長の判断により、会議の一部又は全部を公開しないことができる。会議を公開する際の傍聴に関して必要な事項は、別に定める。

第9 会 議 録

会議は、会議録を作成し、その保存期間は5年間とする。

第10 雑 則

この要綱に定めるもののほか、会議の運営に関し必要な事項は県教育委員会教育長が定める。

附 則

この要綱は、昭和48年5月11日から実施する。

附 則

この要綱は、平成14年4月26日から実施する。

附 則

この要綱は、平成26年4月25日から実施する。

附 則

この要綱は、平成27年4月28日から実施する。

令和2年度愛知県公立高等学校入学者選抜方法協議会議

委員名簿（順不同・敬称略）

◎ 愛知教育大学教育学部教授	土屋 武志
○ 名古屋大学教育基盤連携本部特任教授	林 誉樹
名古屋学芸大学ヒューマンケア学部教授	佐藤 洋一
名古屋大学大学院教育発達科学研究科教授	石井 秀宗
学校法人愛知享栄学園理事長	長谷川 信孝
トヨタ自動車株式会社人事部計画室採用グループ長	高嶋 忠
名古屋銀行人材開発部人事グループ副業務役	川田 絵里
愛知県地域婦人団体連絡協議会長	河野 ともえ
愛知県公立高等学校PTA連合会長	黒田 耕作
愛知県小中学校PTA連絡協議会長	小玉 昭次
名古屋市教育委員会指導部長	安藤 稔
東海市教育委員会教育長	加藤 千博
田原市教育委員会教育長	鈴木 欽也
愛知県立岡崎高等学校長	柴田 悦己
愛知県立春日井高等学校長	須田 文清
名古屋市立向陽高等学校長	鈴木 克則
愛知県立瑞陵高等学校長	嶋田 麻知代
碧南市立大浜小学校長	中谷 真人
名古屋市立富士中学校長	早川 孝一
犬山市立犬山中学校長	勝村 偉公朗
名古屋市立桜田中学校長	志村 虎三
愛知県立豊明高等学校教諭	加藤 聡也
名古屋市立工業高等学校教諭	齋藤 大地
岡崎市立矢作北中学校教諭	青木 貴之
名古屋市立東山小学校教諭	河合 雄介

◎は議長、○は副議長